

博多「場」文化通信

博多ば日記

2014.Autumn No.3

発行：博多リバレイ

発行日：平成26年9月5日

HAKATA culture

おもてなし

博多ば、「流儀」



博多リバレイ
HAKATA RIVERAIN
15th Anniversary

博多ば流儀。

そもそも、「よし」とされる博多のらしさとは
 つやつけず(気取らず)、おしつけず。
 でも、一流の誇りを隠し持つ。
 カジュアルでも技と心意気はホンモノ、
 それが博多らしさだ。

おもてなしを 肌で感じ、伝える 主がいる宿。

中世の時代から商いの港としてにぎわい、海のむこうの人々を迎えてきたからであろうか。博多には生粋のおもてなし好きが多い。その気風をここ博多で存分に深呼吸しているのが、中興服町でホテル「高谷家」を営む、高谷将臣さんだ。

高谷さん自身は、福岡市のお隣、春日市の出身。特別に博多と馴染みのある生い立ちというわけではない。それでも、2013年の開業より1年。博多の諸先輩方から「山笠はこの路地で見んしゃいね」「ラーメンならあの店がホントに美味か」とガイドブックには載っていない情報のおすそわけ、というおもてなしを受け続けている。「僕が得たものはそのまま、宿のお客様にお伝えします」と高谷さん。韓国や台湾、そして最近増えてきたタイからの旅行者にまで、博多のおもてなしの心を、まあるく循環させていく。

「外国人旅行者からも、博多の人はやさしくもてなしてくれる」の声をよく聞きます。まちで迷った旅行者を宿まで連れてくるのは日常茶飯事。屋台で旅行者の勘定を払い、さらに宿まで送り届ける人もいる。何よりおもてなしする側のほうが嬉しそう、というのも博多流だ。

「そんな博多のおいちゃんらが粋で大好きです」と高谷さん。今、外国人旅行者が増え続ける博多にて、自分らしいおもてなしスタイルが築かれていく。

清々しい暖簾で出迎
えれば、和にふれ
たい外国人観光客に
とって、最高のおも
てなしになる。



学生時代にアジアをめぐり、自身もホテルを泊まり歩いた高谷さん。「福岡の外国人旅行者は、これからさらに増加しますよ。」



レセプションでお出迎えるのは、はりねずみの苦盆栽。もふもふとした苦の手ざわりが、愛らしいおもてなしだ。



宿のあちこちで静かにたたずむ盆栽。外国人旅行者と話をするきっかけをつくる。

自由に休めるロビー。長期滞在するバックパッカーたちのくつろぎは、これがなくちゃはじまらない。



博多呉服町ホステル



HOSTEL TAKATANIYA

高谷家

おしゃれな柄のカーテンが彩るドミトリ。無機質になりがちな雰囲気明るくなり、女性に嬉しいおもてなし。

博多呉服町ホステル
高谷家

福岡市博多区中興服町9-5
☎ 092-409-5747
ドミトリ(1泊・朝食【軽食】付)3,000円
<http://takataniya.com/>



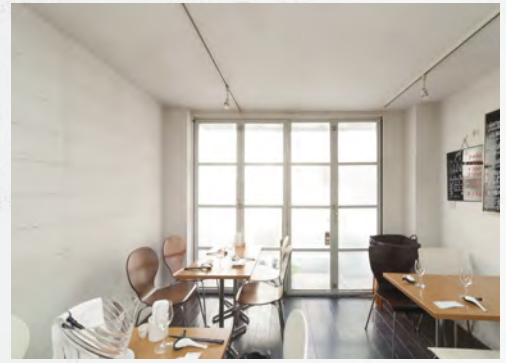
季節でメニューが変わる「星期菜」だが、この葱絲酢鶏肉（ヘアブ鶏の葱風味）780円は定番入り。ちなみに店名「星期菜」は「週替わりの料理」という意味。

とびきりの美味と 普段着感覚が交わる 博多ば中華料理

メニューのほとんどは、1000円以下。「流の味をリーズナブルに」というおもてなしが「星期菜」スタイル。



カフェのような屋台のような、おしゃれで気楽な空間なら、リラックスして一流の料理を楽しめる。



博多流おもてなしの「ば」に中華料理はどうだろう。店の名は「星期菜」。博多で中華、という選択は新鮮かもしれないが、店主・谷口浩平さんの料理が、とにかくとびきりなのだ。谷口さんは、一流ホテル勤務を経て、周富徳氏の「翠宮」の料理長を務めた腕前の持ち主。独立後、飲食店6店を繁盛させるが、一料理人に立ち返りたくなり、7年前に「星期菜」をオープンさせた。メインは、広東料理のひとつ、潮州料理でさっぱり塩味ベース。話題の「ミシユランガイド福岡・佐賀2014特別版」にも掲載されたほどだ。

そんな店にもかかわらず、料理のほとんどが1000円以下というのも、安くてうまい。博多流のおもてなし。谷口さんは、素材のおいしさや安全性とリーズナブルさを両立させるために、糸島や筑後など農業の

また、シンプルな店構えも、チャイナ服より洗いざらしの白いシャツが似合いそうではない。肩ひじ張らず、格好つけず、一流の味をさあ召し上がれ。この心地いいギャップが博多流のおもてなしになる。

9月〜11月にかけて登場する、蟹肉粉絲煲（カニと春雨の土鍋煮込み）1480円。カニの種類は時期によっていちばんいいものを使う。毛ガニが登場することもある。



「香港や台湾の若手料理人の店はこんな感じですよ」と谷口さん。赤一色でない現地の中華料理店の雰囲気を見せてくれた。

星期菜 (サイケイツワイ)
福岡市博多区須崎町4-19
ブライトンハイイツIF
☎ 092-282-6688
営業時間 / ランチ11:30~14:00
ディナー 17:30~翌1:30 L.O.
(夜は要予約)
休 / 日曜





川村紘平チーフマネージャーのセンスが光る、遊び心満載の優雅なスペース。

書店楽印

カルチャーを着る
アートなカフェ。



カフェ、という語感におさまらない「サイズ感」。その謎がまた、解けた。今どきのカフェに、カルチャーブックやアート雑貨、音楽性を感じるナニかが存在するのは決してレアではない。それでもこの店が、流行りなカフェ群より頭ふたつ抜きんでている理由は、レアだ。その理由とは、ハンバーガーを食べさせるこの店の料理はフレンチシェフがプロデュースしていること。いかなる食のトレンドより、フードそのものの本質を大切にする風土があること。そして、日本初のブックディ

レクターや先鋭のアーティストがこぞってサポートしていること。カフェにおさまらないこの自由な発想が、「ブルックリンパーラー」には宿っているのだ。時に気楽なカフェとして、時に大人の酒場として、時に記念日にも応えるレストランとして。そしてクリエイティブなカルチャー空間として。あなたの心地いい居場所になる。



アボカド&チェダーバーガー(1344円)。夜し修繕は肉料理を中心と仏経理したたダイナーへ。名店シェフを験した井上達也料理長の腕の見せどころ。

書籍はブックディレクター・幅 允孝(はばよしとか)氏がセレクト。

Brooklyn Parlor HAKATA
ブルックリンパーラー 博多

福岡市博多区下川端町 3-1
博多リパレイン イニミニマモ1F
☎092-283-5622
営業時間/10:30~23:00(ランチ11:30~14:30/
ディナー17:30~02:22:00
※ドリンクはOS22:30)
休/博多リパレイン店休日に準じる
<http://www.brooklynparlor.co.jp/hakata/>

モノ語り



美容室から、
美術館へ。

美容室らしくない美容室。誰もがそう認めるユニークな美容室が「美容室宇宙堂(中央区薬院)」だ。その美容室の中に収まりきれないオーナーの好奇心が、美術館へと飛び出したのは2年前。アート、カワイイ、こ

一級建築士のカズとシンガポール人作家シンの夫婦ユニット<monocircus>。樹脂でできたブローチ(帯留めやペンダントトップにも!)は重さもお値段も超軽量!(各4330円)



イラストレーター・万野幸美さんの子ども靴は、靴をキレイに揃えると絵がつながり左右を間違えないで履くことができる。『ロバのパン屋さんの靴』『消防車の靴』(各5200円)



だが、中には世界をまたにかけるツワモノもあり、ジャンルにとられない自由空間は不思議とまとまったテイスト。一貫したコンセプトがちやんと伝わり、セレクトショップというよりも、やっқыレクターのいるアートスペース!だから、ここにあるモノとの出会いは、人とかぶらない一点モノばかり。さあ、美術館に(買い物)に行こう。



ミュージアムショップ
uchu-do space
福岡市博多区下川端町 3-1
リパレインセンタービル7F
福岡アジア美術館内
☎092-262-8006
営業時間/10:00~19:00
休/水曜
<http://space.uchu-do.jp/>



コンセプトは「大人の秘密基地」とか。定期的に企画展を展開、9月は<umi to uchu エナメル2人>、10月は<Yurinoko ~天の羊(ニードルフェルト)>

秋の博多は「遊び場」

秋のイベント三昧

「博多秋博」

博多をぐるっと、秋めぐり。



博多の街にも爽やかな風が吹き、木々も秋色に染まり始め、まち歩きに絶好の季節！この時期、博多では古くから町々で行なわれていた千灯明をヒントとした「博多灯明ウォッチング」や由緒ある寺社が幻想的な光で彩られる「博多ライトアップウォーク」、ガイドの案内で博多の名所旧跡を訪ねる「博多情緒めぐり」など、まち歩きイベントが盛りだくさん。これら博多の秋のイベントを総称したキャンペーンが「博多秋博」だ。他にも食あり落語あり伝統工芸ありと、イベントは多種多彩。詳しくは秋博ホームページをチェック！

(www.hakata-akhaku.com)

博多秋博

10月1日(水)～11月30日(日)

博多リバレイ
Hakata Riverain

博多リバレイは開業15周年を迎えました！

<http://www.riverain.co.jp>



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

☎ 092-263-1100

福岡市博多区下川端町3-1
リバレイセンタービル7・8F
<http://faam.city.fukuoka.lg.jp>



博多座

☎ 092-263-5858

福岡市博多区下川端町2-1
<http://www.hakataza.co.jp>



Hotel Okura
FUKUOKA

☎ 092-262-1111

福岡市博多区下川端町3-2
<http://www.fuk.hotelokura.co.jp>



博多リバレイ
eeny meeny miny mo

☎ 092-271-5050

福岡市博多区下川端町3-1
<http://www.em3.jp>



博多リバレイ通り
商店街

福岡市博多区下川端町
<http://www.riverain.co.jp>

IDC大塚家具

冬の団樂をその存在感で温めてくれるのが、絨毯。今、「大塚家具」が提案するのは2つの暖樂。ひとつはイラン南西部、ザク로스山麓で遊牧生活を送る「カシユガイ族」に伝わる絨毯「GABBEH(ギャッベ)」です。女性の手仕事として受け継がれ、結婚する時に

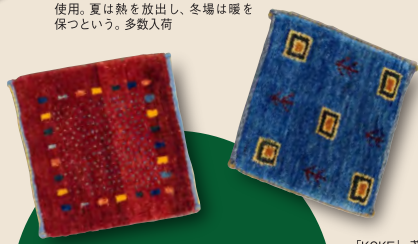
は自分で織り上げたギャッベを持って嫁入りするそうです。描かれているのは、生命の樹、財産を表す動物、子孫繁栄を表す人の形だとい、家族の暮らしたに災いが入り込まないようにとの願いが込められているとか。なんと直感的な世界感ですが、そこにはたくたくましい民族のパワーが宿っているかのようです。

そしてもうひとつは、世界的建築家隈研吾氏によるデザインの内装コレクション。建築の美技を、床絵に仕込み、絨毯だけでアートのある家が演出。絵柄に織り込まれた隈氏解釈のストーリーが趣き深いですね。これからは冬の暮らしこそ、団樂にもうひとつ、遊び心というアートを取り入れて。

ストリーをアートに。



素材には、寒暖の差が激しい、標高3000m級の山岳地帯で育った羊毛を使用。夏は熱を放出し、冬は暖を保つという。多数入荷



博多リバレイン
eeny meeny miny mo

「KOKE」。苔の質感を毛足の長さで表現した豊かなニュアンス。艶やかな青い苔が一面に広がる(隈研吾)



9月

「ミュージカル」
「ミス・サイゴン」
○日程 9/22(月)~28(日)
「レ・ミゼラブル」の作家コンビが描く究極の愛!

日本初演から20年を越え、絶大な支持を受けるメガヒットミュージカルがついに新演出版で登場。「レ・ミゼラブル」のアラン・ブーブル&クロード・ミッシェル・シェーンベルクによる全編魂に響く名曲の数々はもちろん、劇場内はヘリコプターや爆竹の轟音、そしてリアルを追求した出演者たちの熱気が充満し、あなたの五感を揺さぶります。

10月

Endless SHOCK
○日程 10/8(水)~31(金)

日本中を熱狂の渦に!あの衝撃なミュージカルを『ショウ・劇』と呼ぶ! フライイングダンスシーン、階段落ちなど、息を吐かせぬ衝撃の連続! 堂本光一にしか成しえない究極のエンターテイメントです。若きエンターティナー、コウイチ(堂本光一)率いるカンパニーのスタートはオフロードウェイの劇場。ある日、カンパニーの心を動かすひとつの事件が起きる...



○場所=博多座
○休館日=公演により異なる
○問=092・263・5555(10時~18時)
http://www.hakataza.co.jp/

11月

「笑う門には福来たる」女興行師 吉本せい
○日程 11/6(木)~28(金)
お笑い王国「よしもと」創始者吉本せい、波乱に満ちた人生

藤山直美が、お笑い王国よしもとの創始者、吉本せいの波乱に満ちた人生を、軽妙に、そして情感たっぷりに描く必見の舞台! 放蕩旦那のせいで嫁ぎ先の家業が倒れても、めげずに夫婦二人三脚。通天閣を手に入れるほどの成功を取めたその人生は、これまでも『花のれん』『桜月記』など数々の舞台、映画化されたいわばジャパニーズドリーム!ズドリーム!

博多座



○キャスト
堂本光一 ほか
藤山直美
市川乃助
あおい輝彦 ほか

Hakata Riverain Event Schedule

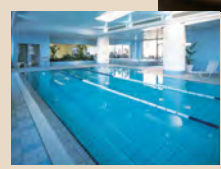
行楽の秋。紅葉、温泉、グルメ旅...。秋には魅力あふれる旅のコンテンツがいっぱいです。さわやかな秋風に誘われて、楽しいレジャーを計画中の方もいらつしやることでしょうか。ただ、あなたの秋の過ごし方に、加えてほしいもうひとつの旅があります。ホテルオークラ福岡からのご提案「エスケーププラン」です。それは、日常の喧騒から離れ、寛ぎのひとときを持つ旅。場所は温泉地でも、行楽地でもありません。まちの真ん中、当ホテルにあります。残暑の疲れを癒し、ひとり静かなる時を楽しむ。どこかで、元氣全開の夏旅とはちがう



旅行よりも、エスケープ。



風景を求めているのなら、時にエスケープ、という選択もありです。お部屋でひたすらゆっくり過ごしたり、プールでリフレッシュしたり、カフェで読書三昧もいけますね。夕食は鉄板焼きで少し贅沢に素材の味を楽しんで。1日の締めくくりはホテルのバーで大人の時間を。あなただけのプレミアムな秋の一日をお過ごしください。



【レディスプラン】
Escape Trip
○日程 9/1(月)~11/30(日)
○内容 1日5室限定、女性限定。夕食・鉄板焼きさきんか(海の幸と国産牛コース) 17時30分~21時 朝食・薬膳朝食和食堂山里 7時~10時
○特典 1. パロンオーケラバーにてカクテル一杯
2. 特典アルコールカクテルでもOK、ヘルスクラブ(プール・サウナ)利用付 (※滞在中は何度でも利用OK。ただし毎月末日は休館日。)
3. ビデオオンデマンド視聴無料 (約50番組見放題 ※通常1944円。)
4. イー・ミニ・ミニ・ミニ
5. Brande福岡(2)優待券付。
○料金 1泊2食付 31000円

第5回福岡アジア美術トリエンナーレ 2014

○日程=開催中~11/30(日) ※水曜休館
○場所=福岡アジア美術館全館
○観覧料=ワンデーパス 一般1,500(1,000)円 高大生1,000(500)円
フリーパス 一般2,000(1,500)円 高大生1,500(1,000)円
※()内は団体料金
http://www.fukuokatriennale.ajibi.jp/



ガンボルディン・ゲレルフー (モンゴル) 『欲望』

アーティストトーク
○日程=
9/27(土) 14:00~17:00
ローヒニー・ティヴェーシャル(インド)、
ブラバール・カル・チュブテ(インド)、
アニッダ・ユニー・アリ(カンボジア)、菅野将弘
10/12(土) 14:00~15:30
キリ・ダレナ(フィリピン)
10/19(日) 14:00~15:30
ベマ・ツェリン(ブータン)
10/25(土) 14:00~15:30
ジハン・カリム(パングラデシュ)
11/15(土) 14:00~17:00
パドゥザグディン・ナンディン・エルダネ(モンゴル)、
コビール・アフメッド・マサム・チステイ(パングラデシュ)

学芸員によるギャラリートーク
○日程=
①9/20(土) ②9/28(日) ③10/4(土) ④10/26(日)
⑤11/1(土) ⑥11/22(土) ⑦11/29(土)
※①のみ13:30~14:30 ②~⑦14:00~15:00
○場所=展示会場

博多リバレイン灯明
ベマ・ツェリン(ブータン)の下絵による地上絵を制作。チェ・ジョンファ(韓国)の巨大な蓮の花の作品も登場!
○日程=10/18(土) 18:00~21:00
○場所=博多リバレイン フェスタスクエア

クローズングイベント:
ブー・ホァ(中国)のアニメ作品上映会&トーク
○日程=11/30(日) 14:00~16:00
○場所=あじびホール(8階)

*スケジュールは変更の可能性があります。

感じるアートイベント、満載。福岡アジア美術館



福岡アジア美術館

オノンギン・ウルジンハンド (モンゴル)「父の不在」

第5回福岡アジア美術トリエンナーレ2014 (FT5)
待ちに待ちました!あの「福岡トリエンナーレ」が帰ってきます!
アジア21カ国・地域の現代美術の最新動向を約3年に一度紹介する大規模国際展も、今年が第5回目。福岡アジア美術館開館15周年を記念する今回は36人組のアーティストの作品を紹介するほか、特別部門の「モンゴル画の新时代」も同時開催します。アーティストや学芸員によるイベントがもりだくさんです。お見逃しなく!
特別部門
「モンゴル画の新时代」
FT5では、新たに、ある地域やジャンルの新しい動きを伝える「特別部門」を設置。近年革新的な新潮流が生まれている「モンゴル画」を新鋭鋭のアーティスト10人の25点の作品でご紹介します。



秋の一服 珈琲劇場。

秋にはしっとりとした大人の喫茶が味わい深い。しかし、遠く海を渡ってきた珈琲豆のひと粒ひと粒を、しっかりとした哲学でもって丁寧に淹れてくれるまちな場の喫茶店は、そう多くはない。が、くしくも徒歩で数十歩ほどの至近距離に、そんな名店が立つ町角がある。博多リブレイン通りだ。ひと滴ひと滴、浄い天然地下水で香りとコクをとり込める水出しの「山水水出珈琲」。水にこだわり、福岡県北・若杉山から湧き出る地下水を、毎朝汲み出してとるといふ。一方「茶庵はかた珈琲」がこだわるのは「生豆」だ。とりわけ、遠い異国の地で二人の日本人珈琲農園主が手がけた生豆が揃うのは稀。一人は伝説の珈琲農園主・下坂匡氏。そしてもう一人は私財を投げ打ち、不適栽培地を手作業で優良な栽培適地に変えたバイオニア・吉松早苗氏だ。どちらの店も手間をかけた時間の分だけ、豊かなひとときをたっぷりと与えてくれる。珈琲にドラマのある大人の喫茶店なのだ。

- **山水水出珈琲**
福岡市博多区下川端町3-1
博多リブレイン1F
☎092-282-0101
営業時間/7:00~19:00
休/なし
- **茶庵はかた珈琲**
福岡市博多区下川端町3-1-109
博多リブレイン1F
☎092-292-6601
営業時間/9:30~20:00
休/博多リブレイン店休に準ずる

- A ガラス壁一面に並ぶウォータードリッパー
- B まるでジャンパンの装い!?冷珈琲
- C 和菓子の秀逸さもこの店の特長。ついでに餅米で小豆あんを包んだ「焼おはぎ(210円)」。おすすめ「ダッチホット珈琲(430円)」で
- D 世界中から厳選した30種類の豆から好みを選びその場で焙煎(本日の珈琲352円〜、おかわり186円)
- E なんと珈琲豆のキープも!店は「終活相談ショップ」を併設、一杯の珈琲でセカンドライフに想いを馳せてみて



住職 [Jusoku]

「寺は公共的なものであって、市民の財産だと考えています」と東長寺の藤田紫雲住職。寺町にあっては、通りの顔(はかたもん)はやはり住持職だ。「参拝客だけでなく、広く門戸を開いて都会人の癒やしの場にも。でもその癒やしも祈り心があればこそ。そこを意識してほしいですね。」



博多通り 紀行 通りに刻まれた、博多の今昔物語り。

御供所 御供所通り

鎌倉時代から開かれた 博多随一の寺町

大博通りの東側を通る御供所通りは古くより博多から大宰府に続く道として開けた通りで、表通りの大博通りとは打って変わって緑が多く、静かな佇まい。承天寺前から続く通りの南半分は日本最初の禅寺「聖福寺」をはじめ、弘法大師が開いた東長寺、南方流茶道を伝える園覚寺、ういろいろ伝来の地として知られる妙楽寺など、名刹・古刹が集まる寺町となっており、ライトアップウォークや情緒めぐりなど、秋のまち歩きイベントでも中心となるエリアだ。

一方、通りの北半分は、東側が聖福寺の寺中町だったこともあって、下町の風情を残している。古い町家をリノベーションしたカフェや飲食店が点在し、寺町散策の後はこのあたりで一服するのがオススメだ。

自然栽培・自家栽培の生きた植物も扱うユニークな花屋さん「月麦(つむぎ)」。「はなあそび」と題した花と触れ合う教室も開催。

博多織ディベロPMENTカレッジの卒業生・宮嶋美紀さんが運営する博多織工房兼カレッジ生・OBの作品の展示・販売所「おりおり堂」。機織りの小気味良い音が寺町に響く。



D 古い町家の2階にある「お菓子と珈琲サンプリースイテ」。ネコをモチーフにしたかわいい焼き菓子は、どれも素材の味わいを生かした。店名通りの「素朴な」もの。コーヒーもお菓子によく合うスッキリした味わい。



「御供所」とは宮崎宮のお供え物を調えたこと由来。太閤町制以前の鎌倉時代に聖福寺総門前を中心とする町並みが整えられたという。



A 唐で密教を学んだ弘法大師が帰国後最初に開いた東長寺は、福岡では珍しい大仏や五重塔、藩主黒田家の墓所もあり、国内外の観光客にも人気。